



\*シリタカ放送中の様子

6月12日（金）放送のKBCテレビ「シリタカ」で、江戸時代に天然痘と闘った秋月の医師 “緒方春朔（おがた しゅん さく）” の子孫として、当院の院長が紹介されました。また、先日FBS放送「めんたいワイド」さんの取材も受けました。

緒方春朔は、秋月藩の藩医で、ジェンナーの種痘接種より6年前の1790年に日本で最初に種痘接種を始めた人です。当時は天然痘の流行が盛んで治療法もなく恐れられていました。現代の新型コロナウイルスの感染症状も似た状況にあり、一日でも早くこのウイルスに対しても有効なワクチンができることを願っています。